

リーダーシップと集団効力感に関する研究

～PM理論～

スポーツ経営組織学ゼミナール 1315039 樽茶圭佑

1. 研究動機・研究目的

我々は、必ず集団や組織に所属し、その組織がどのように機能するのか、またどのような結果に結びつくのかということに大きく影響を与えるものの1つがリーダーシップといえる。また、永尾(2010)は、スポーツ競技場において選手のやる気を高め、それを高めることは、選手・チームを成功に導くために必要不可欠と述べおり、組織のリーダーのリーダーシップスタイルが影響されると考える。金井(2007)は、リーダーとは実際にスポーツ場においてやる気を高める要因として存在する(した)人物を示し、リーダーシップは、リーダーその人の中に存在する何かというよりは、リーダーとフォロワーの間に漂う何かと説明している。また、Bandura(1997)は、ある行動を遂行することができる。と自分の可能性を認識していることを自己効力感と呼び、自己効力感が強いほど実際にその行動を遂行できるとしており、日常的に使用される「自信」と密接に関連する構成概念の1つである。近年では、自己効力感を集団レベルにまで拡張した集団効力感にも注目が集まっている。

そこで本研究は、大学における部活動は学生たちが自ら考え話し合い活動を運営する集団であることから、学生の様々な成長を促進できるものだと期待されている(不動 2004)ことを考慮し、大学部活動のリーダー(主将)の特性や行動は、チームに所属する選手の集団効力感にどのような影響を与えるのかを明らかにする。

2. 研究方法

【調査対象】

関東圏内の大学運動部活動に所属する大学1年生から4年生(集団効力感、リーダーシップの特性を考慮し、個人種目ではなく集団競技に焦点を当てる)。

【調査実施期間】

2018年10月29日～2018年11月8日

【調査方法】

- ①フェイスシート
- ②PM尺度
- ③スポーツ集合的効力感尺度

3. 主な結果と考察

リーダーシップ尺度とスポーツ集団効力感の5因子で分析を行った結果、「努力」(n=.218, p<0.1)、「準備力」(r=.331, p<0.1)、「結束力」(r=.319, p<0.1)の間で低い正の相関が認められた。よって、大学運動部活動生は、主将のリーダーシップによってスポーツ集団効力感の因子である、「努力」、「準備力」、「結束力」と関連があることも明らかになった。作業仮説のもと分析を行った結果、リーダーシップ尺度の合計点とスポーツ集団効力感尺度(r=.272, p<0.1)の間に低い正の相関が認められた。この数値から、リーダーシップスタイル P 行動の要素と M 行動の要素の中で、効果的なリーダーシップにおいて、スポーツ集団効力感との関連性があることが証明された。また、M 尺度の行動特徴として、人間関係やチームワークの維持・強化への意欲や能力があり、メンバーへの配慮や能力があり、メンバーへの配慮、フォローや雰囲気作りなどが行える集団維持機能を指す。一方、集団効力感は課題特定のかつ状況特定の概念である。つまり、集団効力感の高いリーダーシップスタイルは「人望がある」リーダー像であることが分かる。ただし、成果を成し遂げるかは、P 行動によって影響されるため、M 行動の数値が高いから良いリーダーシップ像であるとは言えない。

4. 結論

本研究から得られた結果は、以下の通りである。

- ①本研究において、各作業仮説は研究結果にあるように支持された。つまり、大学運動部活動における主将のリーダーシップと集団効力感の間には相関がある。
- ②リーダーシップの P 行動と M 行動では、スポーツ集団効力感に与える影響に差異がある。

5. 卒業論文の執筆を終えて

本論文の執筆にあたりアンケート調査にご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。大学運動部活動が調査対象だったため、多くの部活動の方々にご協力をいただきました。アンケート調査の依頼を快く承諾して下さった各部活動の顧問の先生方はじめ、マネージャーや同期の皆様、そして部員の皆様のご協力がなければ、この論文の完成には至らなかったと思います。本当にありがとうございました。

また、スポーツ経営組織学ゼミナールの院生である、岩浅さん、杉浦さん、山越さん、高鷹さん、菅野さんにもたくさんのアドバイスをいただきました。本当に感謝しています。ありがとうございました。

そして、2年間ご指導をいただいた水野基樹先生に心より感謝申し上げます。水野先生には、ゼミナール活動はじめ、日々の生活の中でも暖かいご指導をいただきました。また野球部の部長ということでいつも気にかけてくださり、時には厳しい言葉もかけていただきました。至らない点ばかりで、数えきれないほどのご迷惑をおかけしましたが、水野先生のご指導・ご鞭撻のおかげで充実した日々を過ごすことができました。ありがとうございました。